＜北海道＞

支笏湖観光案内所 (支笏湖ビジターセンター)

■「支笏湖紅葉まつり」10 月 13 日(日)：支笏湖の紅葉を眺めながら、秋の味覚を味わうことができるイベント。きのこや旬の野菜の販売、支笏湖名物の支笏湖チップ(ヒメマス)ときのこがたっぷり入った味覚汁も大好評。

■「支笏湖氷濤まつり」1 月 24 日(金)～2 月 16 日(日)：支笏湖の湖水をスプリンクラーで吹き付け凍らせた、大小さまざまな氷のオブジェが立ち並ぶ、北海道を代表する冬の祭典。昼は支笏湖ブルーと呼ばれるナチュラルブルーに輝き、夜は色とりどりのライトに照らされ、幻想的な世界が楽しめるイベント。

小樽国際インフォメーションセンター (運河プラザ観光案内所)

■「小樽雪あかりの路」：毎年 2 月に開催。極寒の時期に行われるこのイベントの期間中、市内各所にろうそくを灯したスノーキャンドルが飾られ、町の雰囲気が普段とは一変する。写真撮影スポットも多く、お勧めのイベント。

函館空港総合案内所 (国際線到着ロビー)

■「函館 MOMI-G フェスタ」：紅葉の名所として知られている公園「香雪園」にて、夜間ライトアップやミライが開催される。近年は海外のお客様からも公園へのアクセス方法を尋ねられる事が多い。

■「はこだてグルメサーカス」：函館とゆかりがある都市のグルメが集まる、函館最大級の食のイベント。

■「サル山温泉」：函館市熱帯植物園にて、温泉につかるニホンザルの様子が見学できる。サルのエサを買ってエサやり体験をすることもできる。函館空港から近く、バスでのアクセスも簡単なため訪日旅行客に人気。

■「クリスマスファンタジー」：海に浮かぶ巨大なクリスマスツリーとライトアップが楽しめる。花火の打ち上げやスープバーの出店もあり、人気の高いイベント。

■「大沼函館雪と氷の祭典」：大沼の氷で作られた滑り台や雪像がある。子供連れに人気があり、その他ワカサギ釣りなど北海道ならではのアクティビティも楽しめる。

■「函館山カウントダウンスペシャル」：函館山の山頂から夜景を眺めながら年越しをするイベント。

とかち観光情報センター

■「おびひろ菊まつり」：帯広を華やかに彩り、菊の大輪が会場を埋める。帯広駅南側の十勝プラザで開催。

■「おびひろ氷まつり」：氷雪像、氷彫刻、滑り台の他、夜は花火大会など盛り沢山。緑ヶ丘公園で開催。駅からシャトルバス運行あり。

■「然別湖コタン」：凍った然別湖の上に、氷の村が出現。氷上露天風呂や氷のグラスで飲み物も楽しめる。帯広駅からバスで 1 時間 40 分。VISIT TOKACHI PASS (1 日券 1,500 円) の購入がオススメ。

■「十勝川白鳥まつり『彩凛華』」：白銀の大地に繰り広げられる光と音のファンタジーショー。

旭川空港総合案内所

■「北の恵み 食べマルシェ」9 月中旬：旭川駅周辺で開催されるイベント。旭川のグルメをはじめ、北海道の中心に位置する都市ならではの多様な地域の食を楽しむことができる。

■「旭川冬まつり」：ハイレベルな氷彫刻や雪像、滑り台等の体験アクティビティなどを通して、北海道の冬を満喫できる。国籍や老若男女問わず、毎年大盛況のイベント。

一般社団法人 浦河観光協会

■「オオワシ・オジロワシ ウォッチングツアー」: 11 月～1 月の 3 ヵ月間、当案内所で体験プログラムを主催。日高山脈を源流に太平洋へと続く川々に遡上してくる鮭を狙う大型猛禽類の貴重なワシを、この時期のみ、観察することができる。地元の研究者と一緒に定期的な個体数調査にも参加している当所スタッフが、複数ある観察に適した場所から当日、もっとも良い場所を選び、ほぼ 100%の確率で観察、撮影することが可能。ワシに関する知識や撮影のポイントなどもアドバイス。当観光協会人気の冬期間のプログラム。

＜東北＞

青森市観光交流情報センター

■「あおもり灯りと紙のページェント」11 月から 2 月まで開催：青森駅から徒歩数分で行ける場所が会場で、ねぶたの技法でつくられた色彩豊かな和紙のオブジェと、市民手作りの小型オブジェ「雪だるま～る」がベイエリアを彩る灯りと紙のイルミネーションイベント。銀世界の中に、紙と光がおりなす陰影と鮮やかな色彩のコントラストが、幻想的な世界を作り上げ、SNS でも大人気のイベント。

弘前市観光案内所

■「弘前城菊と紅葉まつり」10 月 18 日～11 月 10 日 : 弘前公園内の植物園で開催。秋の弘前公園では約 1,000 本の楓、約 2,600 本の桜が色づき、古都の秋を演出。夜のライトアップは闇夜に浮かび上がる紅葉が幻想的。

■「紅葉の岩木山登山」: 10 月末までは路線バスとシャトルバスを乗り継いで 8 合目まで行くことができ、8 合目～9 合目まではリフトで約 10 分、9 合目から頂上まで 40 分～1 時間ほどの登山。岩木山麓の嶽地区では、8 月中旬から 10 月上旬には道路沿いに、糖度が 18 度以上もある甘いとうもろこし「嶽きみ」の露店が立ち並び、茹でたて、焼きたてが味わえる。

■「弘前市りんご公園でのりんご収穫体験」8 月～11 月上旬 : 80 種、約 2,300 本のりんごの木が植えられている弘前市りんご公園で、1kg330 円でりんご狩りを楽しめる。

■「弘前城雪燈籠まつり」2 月 8 日～11 日：弘前公園で開催。園内には武者絵をはめ込んだ雪燈籠が並び、夜には灯りが入り幻想的な光景が楽しめる。

あおもり観光情報センター

■「地吹雪体験ツアー」: 極寒の中、雪原の真ん中で地吹雪を体験できる。例年、台湾や東南アジア諸国等、雪が降らない地域の方から人気がある。また 2 日間限定だが、八甲田を通る国道 103 号線を除雪する過程で、道路脇にできる高さ 7m 程の雪の壁を見ながら歩く「八甲田ウォーク」が大人気である。

青森空港案内所

■八甲田ロープウェイ「星空・夜空ロープウェイ」9 月 13 日～10 月 6 の金土日：通常は 16:20 の営業時間を 19:00(上り)まで延長し、八甲田から見える青森市内や陸奥湾の夜景や夜空に輝く星を見ることができる。

■「AOMORI COFFEE FESTIVAL」10 月 27 日(日)10:00～16:00：青森駅近く青森市昭和通りにて行われるコーヒーフェスティバル。豆だけではなく水やドリップの仕方、マシンにもこだわった各店自慢のコーヒーが楽しめる。小さいお子様でも楽しめるワークショップやコーヒーにあうパンやマフィンなどフードのお店も多数出店。

■「蔦沼の紅葉」10 月中旬から下旬が見頃 : 紅葉が沼に反射して映り絶景。朝日に照らされた状態が有名なため早朝の天気が良い日に行くのがベスト。波立たないように無風であることや、晴天より少し曇りの方がいいなど条件が重ならないと、朝日に映え黄金色に輝く蔦沼はみることができない。

いわて・盛岡広域観光センター

■「もりおか秋まつり」山車運行 9 月 14 日～16 日：300 年を超える歴史を持つ古式ゆかしい豪華絢爛な山車が市中を練り歩く。

■「もりおか雪あかり」2020 年 2 月 6 日～8 日： 本州一寒いまち、盛岡ならではの冬のイベント。凍てつく夜にまちなかを飾るスノーキャンドルがとても美しい。

一関観光案内所

■「全国ご当地もちサミット」10 月 12 日、13 日：江戸時代からもちを食べる習慣のある一関市ならではのイベント。各地の餅料理が味わえる。https://www.facebook.com/mochisummit/

■「一関・平泉バルーンフェスティバル」10 月 12 日、13 日、14 日※早朝のレース開催は天候による。
https://www.ichitabi.jp/event/data.php?no=241&m=10

上記イベントの両会場をつなぐシャトルバスも運行予定。その他、猊鼻渓、厳美渓、栗駒山の紅葉がオススメ。

NEXCO 東日本 前沢サービスエリア上り線インフォメーション

■一関市「大東大原水かけ祭り」と奥州市「黒石寺蘇民祭」: どちらも極寒の季節に行われ、ふんどし姿の男たちが参加する奇祭。「大東水かけ祭り」は厄男たちが走り抜けるところに人々が水を浴びせる祭りで、350 年以上も昔から続いている。「黒石寺蘇民祭」は火の粉を浴びながら護符の入った蘇民袋を奪い合い豊作の行方を占う祭り。

NEXCO 東日本 前沢サービスエリア下り線インフォメーション

■「奥州市南部鉄器まつり」岩手県奥州市水沢で毎年 9 月に開催：伝統工芸品の南部鉄器製品の販売や、南部鉄器で作った下駄飛ばし大会が行われている。

■「奥州フードフェスタ」と「奥州市水沢産業まつり」10 月同時開催：直径 3.5 メートル重さ 5 トンのジャンボ鍋で作った 6,000 人分もの芋の子汁(芋煮)が来場者に振舞われる。どちらのイベントも日本の伝統工芸品を見たり、触れたり、日本の秋の味覚を楽しむことができる。

仙台多文化共生センター

■「定禅寺ストリートジャズフェスティバル」■「みちのく YOSAKOI まつり」■「仙台クラシックフェスティバル」■「SENDAI 光のページェント」■「初売り」■「どんと祭」: イベントの見どころは各イベントの公式ウェブサイトや、当案内所を運営している「仙台観光国際協会」が公開している「せんだい旅日和」https://www.sentabi.jp をご参考にして頂きたい。

あ・ら・伊達な道の駅

■「第 56 回政宗公まつり」9 月 7 日～8 日(大崎市岩出山)■第 12 回鳴子音楽祭 10 月 5 日～6 日(大崎市鳴子温泉)■「第 34 回大崎バルーンフェスティバル」11 月下旬(大崎市岩出山)■鳴子峡紅葉 10 月中旬～11 月中旬頃(大崎市鳴子温泉エリア)■「岩出山秋の互市」11 月 15 日～11 月 16 日

NEXCO 東日本 長者原サービスエリア下り線インフォメーション

■秋は鳴子峡の紅葉と松島、円通院の紅葉ライトアップ。冬は仙台光のページェントやどんと祭、化女沼ガン類の一斉の「飛び立ち」。

秋田市観光案内所

■「千秋花火」9月14日(土)：JR秋田駅より徒歩約10分、千秋公園で開催。■「秋田かやき祭り」：秋田の鍋料理のイベント■「コスモスまつり」など、地域の特色を最大限に生かしたイベントが数多く行われる予定。

秋田空港総合案内所

■「新・秋田の行事」10月12日(土)・13日(日)：男鹿市で開催。秋田県内の伝統芸能や祭りが集まって一度に見ることができ、ご当地グルメなども味わえる祭典。

大仙市観光情報センター「グランポール」

■大曲の花火-秋の章-「花火劇場～万葉のひびき～」10月12日(土)：大曲の花火公園(秋田県大仙市大曲雄物川河畔)で開催。地元出身歌手による歌謡競演(16：30～17：30)花火(18：00～19：15)今年は創造花火が誕生して55年の節目の年。和楽器を中心とした音楽と花火(約8,000発の劇場型花火)のコラボ万葉の世界を堪能頂ける。※パイプイス席1人3,500円(前売券・全席指定)、チケットがある場合、当日入場口で販売。別途入場料1,000円が必要。
https://www.oomagari-hanabi.com/autumn2019/index.html　問合せ：大曲商工会議所花火振興事業部/TEL:0187-88-8073・大仙市役所経済産業部観光課/TEL:0187-63-1111

■国指定名勝「旧池田氏庭園払田分家庭園」晩秋のファンタジーナイト11月2日(土)・3日(日)：旧池田氏庭園払田分家庭園(大仙市払田字真山1) JR大曲駅より車で15分。バスの場合、千屋線「埋蔵文化財センター」下車、徒歩5分。紅葉の名所として素晴らしい景観の払田分家庭園をイルミネーションライトアップする特別企画。本家庭園を観賞後、分家庭園で幻想的な景色を満喫して頂きたい。
http://www.city.daisen.akita.jp/docs/2018103100013/　問合せ：旧池田氏庭園払田分家庭園ライトアップ委員会事務局(大仙市仙北支所市民サービス課内)/TEL:0187ー63ー3003

■重要無形民俗文化財「刈和野の大綱引き」2月10日開催：秋田県大仙市刈和野190ー1付近(刈和野大町通り) JR刈和野駅より徒歩5分。秋田自動車道西仙北ICより車で10分。刈和野の大綱引きは室町時代からの伝習で、平将門の一族である長山氏が刈和野に土着し、長山氏の氏神が市場を守護する神「市神」であり、その祭事として綱引きが始められたのが由来。上町、下町、その勝者がその年の市場開設権を獲得といわれているが、現在では上町が勝てば米の値段が上がり、下町が勝てば豊作と、その年を占う「お告げ」が下される。綱の直径約80センチ、長さは約200メートル、重さ約20トン。日本最大級の大綱は厳寒の2月10日の夜、古式にのっとり、町を二分して数千人により引き合われる。左右に振られる提灯と「ジョウヤサノー」の掛け声がある種のリズムを奏でる(国の重要無形民俗文化財にも指定されているイベント)。
http://www.city.daisen.akita.jp/docs/2013110800314/　問合せ：刈和野大綱引保存会事務局(西仙北中央公民館内)/TEL:0187-75-1115・大仙市役所西仙北市所市民サービス課/TEL:0187-75-1111

■「川を渡るぼんでん」2月11日開催：大仙市花館地区～雄物川～伊豆山神社で開催。JR大曲駅から車で5分。秋田自動車道大曲ICから車で15分。花館地区各町内の当番の家を出発したぼんでんは、ほら貝の音も高らかにぼんでん唄を唄いながら町内を練り歩き、一の鳥居でもみ合いをした後、川舟で雄物川を渡り、標高約207mの伊豆山神社に奉納する。数あるぼんでん奉納行事の中でも、川を渡るのはここだけ。雪山を背景に、川舟で雄物川を渡る十数本のぼんでんの姿は、一面の銀世界と川面に映るぼんでんの色彩によって、見るものを幻想的な世界に誘う。http://www.city.daisen.akita.jp/docs/2013111300257/　問合せ：川を渡るぼんでん実行委員会(花館公民館内)/TEL:0187ー62ー3012・大仙市役所観光交流課/TEL:0187-63-1111

やまがた観光情報センター

■「月山の草紅葉」9 月下旬～10 月上旬：山肌一面が染まり、リフトで上がったところから、山頂まで一望できるので見事な眺め。冬のおすすめイベントは「やまがた雪フェスティバル」、「月山志津温泉雪旅籠の灯り」。

もがみ情報案内センター

秋は「鮭川村の与蔵峠の雲海と日の出」がおすすめ。冬は新庄駅裏の公園で、「雪国ワンダーランド」が開催。土・日・祝日限定だが、スノーモービルやバナナボード、ソリすべり等ができ、訪日旅行客にも大人気。

かみのやま温泉観光案内所

■「かみのやま温泉全国かかし祭り」9 月 14 日～9 月 23 日：会場には大小合わせて約 300 体のかかしが並ぶ。
■ふるさと秋まつり「踊り山車」9 月 15 日： 市内各団体の引き手が二台の山車を引いて市内を練り歩く。山車の上では、踊り手による数々の舞踊りが繰り広げられる。
■「加勢鳥(かせどり)祭」2020 年 2 月 11 日：上山伝統の民俗行事で、ケンダイという蓑をかぶった若者達に手桶から祝いの水をかけ、五穀豊穣や商売繁盛などを祈る。

福島市観光案内所（JR 福島駅西口）

■「磐梯吾妻スカイラインの紅葉」、10 月に行われる「福島稲荷神社例大祭」「飯坂けんか祭り」「二本松ちょうちん祭り」などの秋祭り。

NEXCO 東日本 安達太良サービスエリア上り線インフォメーション

■「新そば祭り」10 月上旬～(地域によって開催時期も異なる)：会津地方各地で開催。中でも代表的なものは「山都新そば祭り」で、香りのある新そばを堪能できる。
■冬の風物詩は裏磐梯檜原湖での「ワカサギ釣り」。自分で釣ったワカサギを食する事もでき、人気の 1 つ。

NEXCO 東日本 安達太良サービスエリア下り線インフォメーション

■「二本松のちょうちんまつり」10 月第 1 土・日・月曜日(今年は 10 月 5 日～7 日)：各町内から太鼓台 7 台が街中を引き廻す。勇壮で迫力満点。二本松神社の例大祭。神事を体験するよい機会。
■「安達太良山の紅葉」：ロープウェイの空中散歩や、軽いトレッキングも併せて楽しめる。感動の景色を是非。

＜関東＞

つくば総合インフォメーションセンター 観光案内所（BiVi つくば 1 階）

■「もみじ祭」と「筑波山麓秋祭り」(筑波山エリア)：秋から冬にかけてロープウェイの「スターダストクルージング」、「筑波山神社の初詣」、2 月には「梅まつり」がある。
■「産業フェア・農産物フェア」10 月(センターエリア)■「ランタンアート」12 月(センターエリア)■秋には「ラーメンフェスタ」

土浦市観光案内所

■「土浦全国花火競技大会」10 月 26 日(土)：土浦の秋の夜空を鮮やかに彩る、大正 14 年から続く歴史ある競技大会。日本三大花火大会の 1 つで、全国から集まる花火師たちが、日本一をかけて腕を競い合う。

NEXCO 東日本 Pasar 守谷下り線インフォメーション

■「石岡のお祭り」: 9 月の中旬に 3 日間実施。関東三大祭りと称されるほど賑わう。町内を練り歩く「幌獅子」は、音に合わせて舞う獅子の勇敢な姿が大人気。

■「土浦全国花火競技大会」: 全国の花火師たちが技術を競う花火大会。秋の夜空を彩る花火の光景は見応え十分。

■「真壁のひな祭り」2 月から約 1 ヶ月 : 桜川市の風情豊かな町並みの真壁町に、約 160 軒の家がひな人形を飾る一大イベント。町の散策や地元の和菓子など日本文化を体感できる。

■「霞ケ浦総合公園(土浦市)のイルミネーション」: 広大な公園と日本最大級の水車のイルミネーションが幻想的で美しいと毎年好評。

水戸観光案内所

■「萩まつり」9 月 1 日～9 月 23 日 : 偕楽園にて開催。7 日には野点茶会や、水戸黄門漫遊一座や水戸の梅大使との記念撮影、水戸市の「みとちゃん」も登場する。14 日は、野点茶会に好文亭での茶会、ナイトウォーク、月見の宴、キャンドルライトアップが、翌 15 日には俳句大会、23 日には水戸薪能が行われる。

■「MOTO GP」10 月 18 日～20 日 : ツインリンク茂木で開催。水戸駅より 500 円で会場までシャトルバスが運行予定。茨城交通に要予約(所要時間 90 分)。着席しての移動なので、水戸に宿泊して観戦できる。

鬼怒川・川治温泉観光情報センター

■「月あかり花回廊 第 10 章」9 月 28 日(土)～10 月 7 日(月) 18:00～21:00(土日は～21:30 分まで) : 郷土の自然や手づくりのおもてなしを大切にした、幻想的なあかりのイベント。会場内ではあかりの他、和楽器を中心とした楽器により「月あかりのコンサート」や出店、各種体験も用意している。また、鬼怒川温泉の初秋の一大イベント「月あかり花回廊」が、今年は節目の第 10 章を迎える。それに伴い、記念展示や新たな絵手紙行灯の制作、スタンプラリーの実施、ノベルティの制作等、様々な記念事業を計画しており、年々、訪日旅行客も増えてきている。是非会場まで足を運んでいただき、美しい公園内で夜の散歩をお楽しみ頂きたい。

■「Welcome to NIKKO KINUGAWAーONSEN 2020」1 月 23 日(土)～2 月 23 日(日) : 春節の時期に合わせて、訪日旅行客がお得に楽しく過ごせるおもてなし・イベントを、日光市観光協会主催で開催予定。期間中は、パスポートとパンフレットの提示で、日光市にある旅館・ホテル・入浴施設での日帰り入浴が無料で利用いただける他、日本のお正月メニューの振る舞い等も実施される。また、大人気のテーマパーク”EDO WONDERLAND 日光江戸村”、”東武ワールドスクウェア”が入場無料になったり、無料バスチケットのプレゼントを行うなど、大変お得な内容となっている(1 月 25 日(土)～1 月 28 日(火)の 4 日間のみ、2 日間ずつ)。加えてこのイベント期間中は、近隣で「湯西川温泉かまくら祭」「日光湯元温泉雪まつり」「鬼怒川温泉春節・鬼まつり」など、様々なイベントを開催。

NEXCO 東日本 那須高原サービスエリア下り線インフォメーション

■「大内宿雪まつり」: 下郷町にある雪景色の中で、灯籠やかまくらが昔の宿場町を再現した街に立ち並び、江戸時代にタイムスリップしたような絶景が楽しめる。

NEXCO 東日本 佐野サービスエリア下り線インフォメーション

■「うずまの竹あかり」11 月 1 日～2 月 29 日 : 栃木市巴波川河岸を竹筒のあかりで照らすイベント。幻想的な散歩道になる。

NEXCO 東日本 佐野サービスエリア上り線インフォメーション

日本 3 大イルミネーションに選ばれた、栃木県足利市にある足利フラワーパーク、「光の花の庭」が幻想的でとてもきれい。期間は 10 月末～2 月上旬。

群馬県高崎観光案内所

■「光のページェント」11 月下旬から 1 月初旬まで：街中をイルミネーションで飾るイベント。

■「高崎だるま市」: 年明け、全国で一番早いだるま市が高崎市駅周辺で行われる。来場のお客様がそのまま初詣に行くことができるように無料バスが出ており、会場から白衣観音までアクセス可能。時間のあるお客様には、そちらにもぜひ足をのばしていただきたい。また、両イベントとも駅前で開催されるので、電車等の乗り継ぎ待ち時間にも楽しんで頂ける。

みなかみ町観光協会

■「天空のナイトクルージング」9 月 6 日(金)・7 日(土)・13 日(金)・14 日(土)・15 日(日)・20 日(金)・21 日(土)・22 日(日)・27 日(金)・28 日(土)・10 月 4 日(金)・5 日(土)・11 日(金)・18 日(金)・25 日(金)・26 日(土)・11 月 1 日(金)・2 日(土)・3 日(日)・8 日(金)・9 日(土)：世界が認めたユネスコエコパークみなかみ。谷川岳ロープウェイ夜間特別運行をして、星の鑑賞会を楽しむイベントを開催予定。

川越市川越駅観光案内所

■「川越まつり」10 月 19 日、20 日：ユネスコ無形文化遺産に登録されている山車行事の一つ。2 日間で 100 万人が訪れる川越最大のイベント。

■「河越流鏑馬」: 河越館跡で 11 月に行われる流鏑馬。

■「唐人揃い」: 朝鮮通信使が川越も訪れたことから始まる。蔵の街を衣装を着てパレード。

■「街バル」: チケット購入で色々な飲食店をはしごできる。

■「川越リミックス」: ライトアップや音楽イベントもあり。今年はお寺で JAZZ。

横瀬町ブコーさん観光案内所

■「寺坂棚田 彼岸花まつり」9 月 22 日(日)10：00～15：00 頃(1 日だけの開催)：横瀬町寺坂棚田(横瀬町大字横瀬)で開催。里山の畦に咲く彼岸花。懐かしい初秋のひととき。武甲山と輝く稲穂、畦に咲く朱い彼岸花を見ながら、古代米を使ったつきたての餅の販売、演奏会が楽しめる。※寺坂棚田南側駐車場は利用不可(9/20・21・22 閉鎖)※駐車場が不足しているため、電車での来場をおすすめしたい。・西武秩父線「横瀬駅」下車、徒歩 15 分/横瀬駅及び武甲温泉より無料シャトルバス(10:00～15:00/30 分間隔)運行・秩父鉄道「御花畑駅」下車徒歩 40 分/車で来場の場合(駐車場一覧)・横瀬町町民会館：屋外駐車場から徒歩 8 分(横瀬町横瀬 2000)JA ちちぶ横瀬支店裏・秩父湯元：武甲温泉駐車場からバス(横瀬町横瀬 4628-3)9 月 22 日のみ無料シャトルバス運行・横瀬町町民グラウンド：駐車場から徒歩 8 分(横瀬町横瀬 6351)

■「あしがくぼの氷柱」1 月上旬～2 月下旬(9:00～16:00) 毎週金・土・日曜、祝日にライトアップ開催(日没～20:00)：会場は埼玉県秩父郡横瀬町大字芦ヶ久保・西武秩父線「芦ヶ久保駅」下車徒歩 10 分道の駅果樹公園あしがくぼ第 2 駐車場から徒歩 10 分。山の傾斜を利用して沢水を蒔き、壮大で美しい「あしがくぼの氷柱」は、秩父路三大氷柱のひとつ。毎年 1 月上旬～2 月下旬、兵ノ沢(ひょうのさわ)地域に地元の人たちの手により造りだされる幅 200m、高さ 30m の大きな氷柱を、様々な角度でご覧いただける。寒いところで飲む温かい芦ヶ久保産の紅茶や甘酒も大好評。期間中の金～日曜、祝日はライトアップされ、一層幻想的な雰囲気に包まれる。

NEXCO 東日本 上里サービスエリア上り線インフォメーション

■「秩父夜祭」: 毎年 12 月 2 日～3 日に開催。「日本三大曳山祭り」の 1 つであり、ユネスコ無形文化遺産に登録されている。伝統を守り継いできた厳かな秩父神楽、全国でも珍しい形式で行われる秩父歌舞伎、大迫力で豪華絢爛な山車の曳きまわしを楽しめる。両日共に花火が打ち上げられ、訪日旅行客も日本の伝統に触れつつ飽きることなく楽しめる。

成田国際空港株式会社 ツーリストインフォメーションセンター (第 1 旅客ターミナルビル)

■「NARITA 花火大会 in 印旛沼」10 月 13 日 18：30～：成田市台方地先成田ニュータウンスポーツ広場にて開催。JR 成田駅西口よりバス、「はなのき台」バス停下車、徒歩 15 分。観客参加型花火大会としてグッドデザイン賞を受賞した花火大会。花火と音楽がシンクロする「花火ファンタジア」や 1 分間で 15,000 発の花火が打ちあがるラストの「成田黄金伝説」が大評判。

NEXCO 東日本 酒々井パーキングエリア上り線インフォメーション

■「佐原の大祭」: 佐原市の秋祭りが 10 月 11 日～13 日(予定)に開催される。14 台の大きな山車の引き廻しが、小江戸と呼ばれる歴史的な町並みの中で行われる。約 300 年の伝統の祭りと、情緒ある町並みが楽しめる。

海ほたるパーキングエリア 4 階インフォメーション

■養老渓谷、亀谷湖、館山の小松寺の紅葉狩り

■「南総里見まつり」: 館山市で開催。総勢 25 台の船・山車・屋台・神輿が参加し、「八犬士」や「手作り甲冑隊」など、約 200 名の武者行列は訪日旅行客におすすめ。

■「大原はだか祭り」: いすみ市で開催。五穀豊穣、大漁祈願を願い、十数基の神輿が海へ入る「汐ふみ(しおふみ)」によって神輿がもみあう様は圧倒的な迫力。

■ドイツ村イルミネーション、棚田の明かり、成田山へ初詣、いちご狩り、いすみ鉄道沿線の菜の花、海ほたるのイルミネーションと夜景がおすすめ。

NEXCO 東日本 市原サービスエリア下り線インフォメーション

■「おんじゅく伊勢えびまつり」: 協賛店においてオリジナルメニューが販売される。イベント当日は、伊勢えび汁無料配布から伊勢えびつかみ取りなどが行われる。日本の玄関口成田空港がある同県の外房は、日本トップクラスの漁獲量を誇り、伊勢えびの産地である。千葉県ブランド水産物にも認定されている外房伊勢えびをどこよりも新鮮で贅沢に堪能できる。TEL：0470-68-2414

NEXCO 東日本 市原サービスエリア上り線インフォメーション

■「房総のむら秋のまつり」: 体験博物館「房総のむら」で開催。伝統技術を持つ職人による実演、舟遊びや時代衣裳変身体験などが行われる。近代化が進む中、数少なくなった昔ながらの町並みで、大切に守られてきた日本の伝統文化を近くで見て体験できる。TEL：0476-95-3333

酒々井プレミアム アウトレット インフォメーションセンター

■「ゆめの収穫祭」9 月 29 日(土)・30 日(日)：成田市にある歴史 100 年の牧場、成田ゆめ牧場で開催。収穫したばかりの新鮮な野菜とジューシーな肉を炭火で焼いて食べることができ、訪日旅行客にとっては新鮮な日本産の野菜を食せる良いチャンス。

https://www.yumebokujo.com/dog_memory.html/premiere.html/

■「印旛沼花火大会」: 10 月中旬に成田市で開催。1 万 2 千発の花火が音楽と見事にシンクロし、子供から大人まで楽しめる観客参加型花火で毎年とても賑わう。フィナーレの 10 分間は圧巻で、2010 年に花火大会としては初のグッドデザイン賞も受賞している。最寄りの成田駅からバスが運行している為、アクセスもよく、空港周辺に宿泊している訪日旅行客も日本の風物詩を味わえる。
https://hanabi.walkerplus.com/detail/ar0312e01092/
■「節分会」: 2 月の節分の日に成田山新勝寺で開催。1 日に 3 度、大相撲力士や著名人が参加し豆まきを行うが、一般客へ向けて豆を撒くため非常に賑わう。情緒と歴史溢れる成田山新勝寺には日頃から多くの訪日旅行客が訪れるが、1 年の開運招福を祈願する日本の文化も一緒に体験できる。
https://www.naritasan.or.jp/gyoji_sp/setsubun-e.html

南房総市観光インフォメーションセンター
■「野島埼灯台 150 周年式典」11 月 2 日：千葉県内の灯台スタンプラリー
■「包丁式」11 月 23 日：日本で唯一の料理の神様を祀る高家神社で開催。
https://www.mboso-etoko.jp/cgi-bin/co_kaniHP/info.asp?uid=508
■「産業まつり」11 月 24 日：https://matsuri-no-hi.com/matsuri/2019/5030
■「温州ミカン狩り」10 月～：http://www.awa.or.jp/home/nomiya/mikangari.htm

東京シティアイ
■「丸の内イルミネーション」: 毎年 11 月上旬から 2 月中旬まで開催。丸の内の冬の風物詩として有名。有名なブランドショップが集まる丸の内仲通りの街路樹がシャンパンゴールドのイルミネーションで彩られ、国内外の観光客に好評を得ている。

T-CAT 外国人観光案内所
10 月初旬に人形町商店街で開催される「にんぎょうちょうの人形市」。日本橋人形町は、江戸時代に全国の人形師が集まって栄えた。「人形市」は人形町と人形文化の発展を祈願し企画されたイベントで、毎年 10 月初旬に全国各地から人形やその関連商品の業者が集まって販売を行う。今年は 10 月 10 日(木)～12 日(土)3 日間開催。
http://www.ningyocho.or.jp/information/20190703.html

ヴィーナスフォート
■ハロウィンの時期は、仮装した大人と子供、ペットがお台場エリアを練り歩き、本格的な仮装や可愛らしい仮装がたくさんの人を魅了するイベントが開催。
■「お台場レインボー花火」: 毎年 12 月にお台場海浜公園沖にて開催。12 月中は毎週土曜日(全 5 回)19 : 00 より約 10 分間花火が打ち上がり、冬のお台場を彩る。また、冬場はお台場の商業施設を中心にクリスマスのイルミネーションが施され、お台場全体が幻想的な空間に包まれる。

中央区観光情報センター
■「日本橋・京橋まつり」: 10 月に五街道の起点である日本橋のメインストリート中央通りを約 2,000 名が埋め尽くす一大パレードを開催。京橋から日本橋にかけて中央通りで行われるパレードのほか、お国自慢の名産品などの市も開催され、毎年多くの人で賑わう。「中央区まるごとミュージアム」という名所・旧跡をはじめ、画廊や美術館、水辺など、豊かな文化環境に恵まれている中央区ならではのイベントが開催される。当日は無料で運行

するバスや船に乗って区内を巡り、各エリアや施設で行われるイベントに参加できる。

新横浜駅観光案内所

■オクトーバーフェスト(横浜赤レンガ倉庫)■横浜 JAZZ プロムナード■酉の市(金刀毘羅 大鷲神社)■観月会(三溪園)■スマートイルミネーション横浜(みなとみらいエリア一帯)■アートリンク(屋外スケートリンク／横浜赤レンガ倉庫)

桜木町駅観光案内所

■「横浜音まつり」: 今秋は 3 年に 1 度の開催。9 月にバッティストーニ指揮のオープニングセレモニーがあり、英国ロイヤルオペラも来日。11 月の閉幕には葉加瀬太郎初のオーケストラ編成コンサートも行われる予定。
■「金比羅大鷲神社の酉の市」: 11 月に阪東橋付近で開催。商売繁盛を願う熊手の飾り物が露店に並び、多くの人で賑わう。金魚すくいや射的など、お祭り気分を味わえる日本独特の年中行事としておすすめ。
■「「秋の山下公園通り」や「日本大通り」の銀杏並木」: 11 月末頃が見頃だが、あたり一面黄色に染まる銀杏並木は一見の価値がある。
■「節分豆まき」2 月 3 日：鶴見にある総持寺が有名だが、伊勢山皇大神宮などでも豆まきが開催される。
■「観梅会」: 2 月に三溪園や大倉山公園で開催。日にちは限定されるが猿回しやお囃子、梅酒や甘酒など販売され、日本独特の雰囲気や伝統文化が感じられ、訪日旅行客に喜ばれる。

鎌倉市観光総合案内所

■「鎌倉薪能」: 訪日旅行客におすすめしたい秋のイベントは、弊観光協会主催の薪能。チケット代は高額であるものの、松明の灯かりで照らされた舞台の上で演じられる能を鑑賞出来る貴重な催事であるため、機会があればぜひとも体験してほしいイベント。
■「節分祭」: 節分の日には、市内各所の寺社にて豆まきが行われるため、ローカルに混ざって豆まきに参加してはどうか。日本の日常が体験出来るよい機会。

小田原駅観光案内所

■「1minute projection mapping in 小田原城」9 月 20 日～23 日：プロジェクションマッピング国際大会
■「小田原宿場まつり」9 月 28 日■「小田原おでん祭り」10 月 12 日～13 日■「一夜城まつり」10 月 20 日
■「小田原城菊花展」11 月 2 日～17 日

甲府市観光案内所

■「峯薬師(みねのやくし)」特別公開 9 月 14 日(土)～11 月 30 日(土)：甲斐善光寺で開催。三河の松平弘忠公と於大夫人が子授け祈願をし、徳川家康公が生まれたと伝えられる「峯薬師」は、平成 19 年と 25 年に公開されただけの秘仏。

中央道 EXPASA 談合坂下り線エリアコンシェルジュ

■11 月 3 日は山梨ヌーボーの解禁日で、日比谷や山梨でイベントあり。山梨のワイン生産者が 60 社ほど集まり新酒をふるまう。イベントの日程は未定。
■10 月中旬から 2 月末までは富士五湖周辺で気候条件が合えばダイヤモンド富士をみることができる。11 月になると県内各地で紅葉がはじまり、河口湖の紅葉回廊のもみじ祭りや昇仙峡など、例年訪日旅行客にも人気。

富士吉田市観光案内所

■「ハタオリマチフェスティバル HATAORIMACHIFEATIVAL2019」10 月 12 日(土)10:00～18:00、13 日(日)10:00～16:00：富士吉田市下吉田で開催。山梨ハタオリ産地や全国各地から集まった生地製品や古道具のマーケットをはじめ、おいしい食事や音楽会、ワークショップ、まち歩きなど、地元の人も外から訪れる人も楽しめるお祭り。問合せ：0555-22-1111(富士吉田市市役所・富士山課)

■「新倉山浅間公園の紅葉」：紅葉時期は 10 月中旬から 11 月初旬頃。富士山・五重塔・紅葉は空と富士山の青と紅葉の赤のコントラストが絶景。

■「富士山の日」2020 年 2 月 23 日(日) ：道の駅富士吉田併設の富士山レーダドーム館が無料。ドーム館でいろいろな富士山に関するイベントが開催。他施設でも割引あり。

笛吹市石和温泉駅観光案内所

■「日本一早い桃のお花見～ハウス桃園」2020 年 2 月 14 日～3 月上旬頃：ビニールハウス内でお花見。寒い日や天候の悪い日でも園内 25℃のポカポカ陽気の中、お花見が楽しめる。

＜北陸信越＞

長岡駅観光案内所

■「米百俵まつり」：戊辰戦争長岡城奪還時の長岡藩隊編成を再現し、市民約 500 人が行進、パフォーマンスする越後長岡時代行列。米百俵みこしや、悠久太鼓も見る事が出来る秋のおすすめイベントの 1 つ。

■「ウインターファンタジー」： 越後丘陵公園で開催。フィナーレには花火も打ち上げられ、幻想的な光の世界を楽しめるイベント。

十日町市総合観光案内所

■「十日町雪まつり」2 月開催

■「越後妻有　雪花火」3 月開催：現代アートと花火のコラボレーションで、音楽に合わせて花火が上がり毎年多くのお客様が訪れる。花火は三尺玉の直径 650mの大きな花火が上がる。リピーターも多いおすすめのイベント。

松代・松之山温泉観光案内所

■「むこ投げ・すみ塗り」2020 年 1 月 15 日(水)：前年に結婚した初婿を、薬師堂の高さ 5 メートル程ある境内から投げ落とす伝統行事。村の娘をとられた腹いせが形を変え、残ったものとも言われている。その後行われる「すみ塗り」は、妻の神(どんど焼き)の灰と雪を混ぜ、お互いの顔に「おめでとう」と言いながら塗りあう、無病息災・家業繁栄を願う小正月行事。

■「越後まつだい冬の陣」2020 年 3 月 14 日(土)～15 日(日)：メインイベントの「のっとれ松代城」は、冬将軍に乗っ取られた松代城を取り戻すべく、全国から戦士を募集して行う雪中鉄人レース。成績優秀者だけでなく、完走者の中から抽選でグアム遠島の刑などの豪華な刑罰？が与えられる。

NEXCO 東日本 越後川口サービスエリア下り線インフォメーション

豪雪地帯にある当エリアでは、地元の「えちごかわぐち雪洞火ぼたる祭」に合わせ、雪像をつくりロウソクに灯りを灯す。幻想的な風景をぜひご覧いただきたい。

NEXCO 東日本 黒埼パーキングエリア上り線インフォメーション

■「彌彦神社・菊まつり」11 月 1 日～24 日：弥彦神社境内を会場にして開催される新潟県菊花展覧会は、新潟県、新潟県教育委員会、新潟県菊花連盟の共催で、その規模、施設、出品数、品目の多様なことで県下随一の大展覧会として毎年好評。例年、愛好者から続々と出品され、その点数も 4 千鉢にのぼり、今や「弥彦の菊まつり」と呼ばれてすっかり秋の風物詩として全国に知られ、越後の大勢の観菊者で賑いをみせている。

とやま旅ナビ@おやべ (富山観光案内所)

■「城端むぎや祭」■「福岡町つくりもんまつり」■「五箇山麦屋まつり」

加賀市観光情報センター KAGA 旅・まちネット

■「こいこい祭」9 月 22 日(日)～23 日(月・祝)：山中温泉最大のイベント。みこしや大獅子の巡行などが行われ、初秋の山中はお祭り気分一色に。

道の駅 のと里山空港

■「輪島かにまつり」: 11 月に「ずわいがに漁」の解禁に合わせて行われる輪島市のイベント。

■「あぜのきらめき」10 月 19 日～3 月 15 日 : 棚田の千枚田で行われる LED ライトを使ったイルミネーションイベント。

ウェルカムセンター (福井市観光案内所)

■「コスモスまつり」■「気比神宮例祭」■「永平寺除夜の鐘とライトアップ」■「カニまつり」

松本市観光案内所

■9 月松本城での「月見の宴や砲術演武」■10 月「そば祭り」、「松本マラソン」■11 月「松本祭り」、「武者行列」、「松本城ウォーク」■1 月「氷彫フェスティバル」: 繊細で細やかな氷彫作品。

長野道 梓川サービスエリア下り線エリア コンシェルジュ

■「コスモス花フェスタ」9 月上旬～10 月中旬：国営アルプスあずみの公園(安曇野市)■「第 20 回 YOSAKOI 安曇野(第 36 回信州安曇野わさび祭り)」9 月 21 日～22 日 : 穂高神社周辺(安曇野市)■「池田八幡神社例大祭」9 月 23 日～24 日：八幡神社(池田町)■「穂高神社 御船祭り」9 月 26 日～27 日：穂高神社(安曇野市)■「信州安曇野新そばと食の感謝祭・農林業まつり」11 月上旬 : (安曇野市)■「TWIN ILLUMINATION 光の森のページェント」11 月上旬～1 月上旬：国営アルプスあずみの公園(安曇野市)■「第 9 回安曇野神竹灯」11 月下旬～12 月上旬：安曇野市 ■「松本あめ市」2020 年 1 月 11 日～12 日：松本市中心市街地(松本市)■「国宝松本城氷彫フェスティバル」1 月下旬：松本城公園他(松本市)

茅野市観光案内所 (駅前ちの旅案内所)

■「小津安二郎記念・蓼科高原映画祭」9 月 21 日(土)～29 日(日)■「八ヶ岳縄文の里マラソン大会」9 月 8 日(日)■「蓼科高原紅葉巡り」9 月下旬から 11 月上旬(9 月中旬に詳細公表予定)■9 月下旬 多留姫文学自然の里「稲刈りまつり」■10 月上旬 茅野市 5000 年「尖石縄文まつり」■多留姫文学自然の里「脱穀まつり」10 月上旬■多留姫文学自然の里「餅つき大会」11 月上旬■信州八ヶ岳「新そばまつり」11 月第 2 土曜日■凍みる地域で代々受け継がれている「手作り校庭スケートリンク体験」1 月■日本一の生産量「棒寒天の窯場や寒天畑の製造現場見学」12 月～3 月■「アイスキャンドル」2 月■「寒天の日イベント」2 月

軽井沢観光会館

秋の軽井沢町は街全体が紅葉で美しくなるのだが、白糸の滝、雲場池、矢ケ崎公園、三笠ホテル、旧軽井沢商店街の奥の二手橋のあたりや旧碓氷峠の見晴らし台などで特に楽しむことができる。この時期は、トレッキング、サイクリング、散歩をするのに気持ちのいい季節だが、新そばや秋の新鮮な野菜を発地市場や直売所で買うのも楽しみな季節である。

＜中部＞

中央道 恵那峡サービスエリア上り線エリア コンシェルジュ

■「ふるさと菓子祭り」10 月最終金・土・日：中津川市で開催。毎年遠方から多くのお客さまが来られる。
■「六斎市」毎月第 1 日曜日：中津川市内で開催。10 月に「五平餅祭り」が開催される。
■「みのじのみのり祭り」9 月 21 日～22 日：恵那市内で開催。松茸ご飯や焼き松茸が堪能できる。

奥飛騨温泉郷観光案内所

■秋は 9 月末より北アルプスの紅葉が始まるので、一足早い秋の訪れをお楽しみいただける。新穂高ロープウェイでは、期間限定で星空観賞便も運行される。http://shinhotaka-ropeway.jp/
■奥飛騨温泉郷は冬が長く、11 月から 4 月まで雪が降る。”奥飛騨冬物語”と題して「福地温泉青だるライトアップ」、「たるまかねこおりライトアップ」、「中尾かまくらまつり」、「平湯大滝結氷まつり」など、盛りだくさんのイベントで、雪深い山里ならではの景色と体験をお楽しみ頂きたい。
http://www.okuhida-fuyumonogatari.com/

飛騨古川まちなか観光案内所

■「きつね火まつり」毎年 9 月第 4 土曜日：公募により、花嫁花婿を募集し、きつねの嫁入りの話にちなんで、行列で街を練り歩き、その後婚礼の儀が行われる。行列に参加する人はもちろん、観光客の方も、きつねメイクのサービスがあるので、皆がきつねになり、祭りを楽しむことができる。
■「三寺まいり」毎年 1 月 15 日：飛騨古川で 200 年以上続く伝統行事で、親鸞聖人のご遺徳を偲び、円光寺、真宗寺、本光寺の 3 つの寺を詣でる習わしがある。昔は、若い娘たちが着飾って瀬戸川の川べりを歩いて巡礼し、男女の出会いが生まれたことから、縁結びがかなうお参りとして知られるようになった。街のいたる所に 2mの雪像ろうそく、瀬戸川沿いに千本のろうそくが並び、幻想的な古川の町を彩る。

一般社団法人 下田市観光協会

■「海洋浴の祭典ビッグシャワー」9 月 7 日～8 日：「夏はまだ終わらない」を合言葉に吉佐美大浜海岸で開催されるイベント。露店市、ビーチヨガ、フラ、サーフィン、カヤック等の体験が楽しめる。7 日には打ち上げ花火も。
■10 月下旬「白浜神社例大祭」の火達祭、三番叟：伊豆最古の神社「白浜神社」の例大祭。伊豆七島の神々のために焚かれる七つのかがり火(火達祭)や、御幣流しなど幻想的な雰囲気。ずっと引き継がれてきた三番叟も必見。
■「河内諏訪神社例大祭」の手筒花火 10 月上旬：火の粉が飛び散る筒状の花火を抱える祭衆の姿に、観衆は沸き立つ。使用される花火はすべて手作り。製法は江戸花火の伝統による。
■秋の十五夜「田牛八幡神社例大祭」の獅子おどり、「おっぴいしゃりの日」：獅子おどりは八幡神社の例祭で、豊漁や家内安全、無病息災などを願い奉納される。若集が愛嬌たっぷりに踊る「おっぴいしゃり」も見もの。
■「鬼射祭」2020 年 2 月 11 日：落合高根白山神社にて開催。「鬼射祭」役者(射手)は裏側に大きく「鬼」と書かれた的を射て、見事に的を射通せば、その年の災厄(鬼)は退散し、五穀豊穣であると言われている。

奥浜名湖ツーリズムセンター

■「横尾歌舞伎」10 月 12 日～13 日：毎年 10 月第 2 土日に開催される農村歌舞伎。200 年以上の歴史を持つと言われる横尾歌舞伎は、全て地元の人によって上演。静岡県無形文化財に指定されており、昨年はロシア・サハリンで上演。

沼津駅観光案内所

■「沼津御用邸記念公園菊華展」11 月 3 日(日)～15 日(金)：沼津御用邸記念公園で開催。春の桜に対して日本の秋を象徴する菊の花の祭典。菊の愛好家により丹精込めて育てられた約 700 鉢の菊が出品される。会期中は琴の演奏などの催事が数多く用意されている。松籟の調べに耳を傾けながら、日本の風情が楽しめる。

名古屋市名古屋駅観光案内所

■国の重要無形文化財「花祭り」愛知県設楽郡■秋の紅葉：香嵐渓(愛知県豊田市)、鳳来寺山(愛知県設楽郡)等各地■国の重要無形文化財「尾張万歳」愛知県知多市■尾張三大奇祭「きねこさ祭り」名古屋市中村区■福厳寺「あきば大祭」愛知県小牧市：火渡り神事が行われる。■「鳥羽の火祭り」愛知県西尾市 ■「新春茶会」名古屋市各地で開催。：名古屋市は茶事文化が栄えた地であり、現在でも茶会が盛んに行われている。■「湧水広場の氷瀑」愛知県豊田市■「面ノ木園地の霧氷」愛知県設楽郡■名古屋駅前の高層ビル、ミッドランドスクエアの 42 階展望台「スカイプロムナード」から眺める初日の出■明治村・冬のライトアップ「きらめき明治村」愛知県犬山市 ■「渥美半島の菜の花まつり」愛知県田原市 ■「節分会」名古屋市・愛知県各地。大須観音、成田山萬福院等■「中馬のおひなさん in 足助」愛知県豊田市 ■「梅まつり」愛知県・名古屋市各地

セントラルジャパントラベルセンター

《岐阜県》

■「秋の高山祭」10 月 9 日～10 日：年に 2 度の大祭。日本人の観光客のみならず、訪日旅行客も多くが訪れる。古い町並みに多くの山車が町を練り歩く、その風情は秋の日本の代名詞。

■「白川郷どぶろく祭り」10 月 14 日～15 日(白川)・10 月 16 日～17 日(鳩谷)：世界遺産白川合掌集落を中心に毎年行われるお酒のお祭り。上述の高山祭から継続して、この時期の飛騨地方の宿泊は多くが満室となる。

■中仙道馬篭「あかり街道」11 月 8 日～23 日：紅葉や秋の佇まいでも大人気の中仙道馬篭宿。この時期には通りに灯篭が置かれ幻想的な雰囲気を醸し出す。まだ海外に多くは知られていないと思う。

《三重県》

■「なばなの里ウインターイルミネーション」：昨年度は 2018 年 10 月 20 日～2019 年 5 月 6 日に開催し、多くの訪日旅行客を案内した。特に名古屋や中部国際空港からも比較的至便で、多くの方に感動を与えている。

■「流鏑馬」11 月 23 日：多度大社にて開催。馬に乗り、駆けながら 3 本の矢を的に放つ。訪日旅行客からの見方ではまさに“SAMURAI”。秋の養老渓谷(岐阜)とも併せ、名古屋からの日帰り旅にも。

《愛知県》

■「愛知小原四季桜」11 月 1 日～30 日：四季を通して様々な桜が楽しめる。豊田市北部の山あい、小原地区は和紙のふるさとでの紙すきや、松茸狩なども併せて楽しめる。

《福井県》

■「越前かに祭」11 月 16 日～17 日、「あわら灯源郷」11 月 2 日：2,000 本の竹明かりがともる美人の湯、芦原温泉のイベント。カニが解禁になった後、越前町で行われるかに祭りは多くのズワイが大好評。

《静岡県》

■「奥大井湖上駅と井川湖の紅葉」11 月初旬～中旬：多くの写真にも登場する「南アプトライン」の駅。天気の

よい日に是非勧めたいスポット。手前の寸又峡や SL の大井川鉄道とも併せておすすめしたい。

とよはし情報プラザ

■「羽田祭」10 月 5 日(土)～6 日(日)： 5 日羽田八幡宮、6 日松葉公園で開催。2 日間で約 800 本の手筒花火を奉納。手筒花火の迫力を間近で体感出来る。駅からはどちらの会場も徒歩約 10 分。

■「鬼祭り」2020 年 2 月 10 日～11 日(毎年)：安久美神戸神明社で開催。国の重要無形文化財に指定されている奇祭。鬼の装束をした者が神明社や街中で粉と共にタンキリ飴を撒く。これを食べると厄除けと夏病みしないと言われている。11 日に行われる「赤鬼と天狗のからかい」は小麦粉を大量に撒くので、カッパなどを着用していないと粉で全身真っ白になってしまう。豊橋駅からは路面電車で約 10 分。

伊勢市観光案内所（伊勢市駅観光案内所）

■秋「伊勢の大祭り」、「観月祭」■冬「伊勢神宮のかがり火」

一般社団法人 志摩市観光協会

■「わらじ祭」毎年 9 月申の日で今年は 9 月 8 日に神事。9 月 14 日には大わらじを海に流す。

■「安乗の人形芝居」9 月 15 日～16 日：400 年以上にわたり伝承されている境内で行われる伝統芸能の人形芝居。■「浜島大祭」10 月の第 1 第 2 土曜日■「金比羅宮大祭」10 月 21 日■「真珠祭」10 月 22 日■「伊雑宮調献式」10 月 25 日■「片田稲荷大祭」11 月 7 日■「磯部神社大祭」11 月 11 日■「渦見潟御厨祭」11 月 23 日■「名のり注連縄切り年越し大かがり火ねぎたき」12 月 31 日

以上